

令和7年第5回伊丹市議会（定例会）
一般質問発言通告者順位表

令和7年12月3日通告

発言順位	議員名	発言予定日	発言予定時間
1	森 華奈子	12月8日（月）	10時00分～10時50分
2	山薗 有理	〃	10時50分～11時40分
3	松浦 晴美	〃	13時00分～13時50分
4	大津留 求	〃	13時50分～14時40分
5	竹村 和人	〃	15時10分～16時00分
6	前田伸一郎	〃	16時00分～16時50分
7	齊藤 真治	12月9日（火）	10時00分～10時50分
8	加柴 扶美	〃	10時50分～11時40分
9	戸田 龍起	〃	13時00分～13時50分
10	保田 憲司	〃	13時50分～14時40分
11	原 直輝	〃	15時10分～16時00分
12	花田康次郎	〃	16時00分～16時50分
13	泊 照彦	12月10日（水）	10時00分～10時50分
14	大江ひろと	〃	10時50分～11時40分
15	高塚 伴子	〃	13時00分～13時50分
16	鈴木 隆広	〃	13時50分～14時40分
17	新内 善雄	〃	15時10分～16時00分
18	篠原 光宏	〃	16時00分～16時50分
19	杉 一	12月11日（木）	10時00分～10時50分
20	鈴木久美子	〃	10時50分～11時40分
21	永松 敏彦	〃	13時00分～13時50分
22	土井 秀勝	〃	13時50分～14時40分
23	岸田真佐人	〃	15時10分～16時00分
24	北原 速男	〃	16時00分～16時50分

※議事の都合により、発言日時が変更となることがありますのでご注意ください。

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

I. 子どもの習い事応援事業について

- ・アンケートの実施状況
- ・習い事をしていない理由と課題解消の見込み
- ・事業の目的と期待される成果
- ・対象範囲の制限と「すべての子ども」への支援
- ・想定利用率
- ・財源の確保と事業の優先順位
- ・事業の今後と他都市の事例

2. 特定健診について

- ・受診率向上への取組
- ・ICT 活用による利便性向上
- ・健診後のフォローアップ体制
- ・公平性の確保
- ・骨密度検査の追加

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・副市長・教育長・関係部長

上記のとおり通告します。

令和7年 12月 3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 森 華奈子

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1、教育 DX と特別支援教育の充実について

教育 DX 推進指針および『支援を必要とする子どもの教育・保育のあり方（基本方針）～就学前施設編～』『この子らと共に』を踏まえ、就学前から中学校卒業後までの一貫した特別支援教育とサポートファイル等のデジタル化、教育ダッシュボード等による情報共有、通級指導教室・特別支援学級と通常学級の連携、教職員研修における教育 DX 活用と業務負担軽減を通じたインクルーシブ教育の推進について問う。

2、吃音の理解促進と「安心して話せる教室」づくりについて

昨年9月議会で提案したリーフレットや動画の周知、研修での活用状況、教職員の受け止めを確認するとともに、全国での重大事案や長野市での実践を踏まえ、吃音当事者や言語聴覚士と連携した授業や学習会など、子どもと大人が共に吃音を学び続ける機会を本市としてどのように確保していくのかを問う。

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、担当部長など

上記のとおり通告します。

令和7年12月3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 やまぞの 有理

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1. 物価高騰対策

- ・本市が把握されている物価高騰の影響について
- ・重点支援地方交付金の活用について

2. 子どもの習い事応援事業

- ・周知方法やクーポン利用、使用方法等の詳細について

3. 小さく生まれた赤ちゃんの家族への支援

- ・リトルベビーへの支援について
- ・誰もが安心して搾乳できる環境づくりについて

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、各関係部長

上記のとおり通告します。

令和7年 12月 3日
伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 松浦 晴美

発言通告書

(質問)

発言の要旨

「子どもの習い事応援事業」について考える

体験格差を埋めることや、「子ども」を「応援」する方向性は同じだが、

その目的を達成する施策が「子どもの習い事応援事業」なのか疑問だ。

公共がすることは「公教育の充実」ではないのか。

そこで様々な視点から、この事業を考えていく。

[主な論点]

「公共がすることは、まず公教育の充実だ」に対する見解

「習い事」を行政が応援する理由

実態調査で浮かび上がった課題から施策を考えるべきではないか

「この方法」しかないのか 本事業の評価方法

2026年4月から始めなければならない理由

財政の観点から

方 式	<input type="checkbox"/> 総括方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、副市長、教育長、事業管理者、関係部長等

上記のとおり通告します。

2025年12月3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 おおつる 求

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1、地域ぐるみでの脱炭素経営について

～脱炭素を通じ、市民・企業が住み続けたい・活動し続けたい伊丹に～

- (1) 事業の概要や目的と進捗状況や成果
- (2) 支援体制・関係機関との連携状況
- (3) 中小企業への波及・浸透の課題
- (4) 中期的なビジョンと今後の展開

2、部活動の地域移行について

～多様な主体や柔軟な財源確保で

将来にわたりスポーツや文化芸術に親しむ環境を～

- (1) 本格移行を迎えるにあたってのビジョン
- (2) 地域クラブ活動によって生まれる新たな価値
- (3) 移行を支えるためには、多様な主体との連携
- (4) 持続可能な運営に向けた財源の確保
- (5) 持続可能な仕組みの確立

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・教育長・関係部長

上記のとおり通告します。

令和 7 年 12 月 3 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 竹村 和人

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1、伊丹市が取り組む英語教育の現状と今後の展望について

- ・市が取り組む英語の ALT 派遣事業の現状と成果
- ・学校におけるオンライン英会話

2、幼保小の「縦」の連携の取組について

- ・伊丹市架け橋期のカリキュラム
- ・小1 プロブレムの要因と課題解決に向けた取組

3、共生社会に向けたインクルーシブ教育について

- ・障がいのある人に対する理解促進に向けた学校での取組

4、病児・病後児保育について

- ・訪問型の病児・病後児保育の取組についての見解

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、担当部長

上記のとおり通告します。

令和7年 12月 2日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 前田 伸一郎

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1. 伊丹市内の公立学校における仕事に関する教育について

- 1) トライやる・ウィーク
- 2) 町の先生制度事業
- 3) 中学校や高校においての進路指導

2. 伊丹市内及び近隣他市の産業の振興について

- 1) 伊丹空港の活用とそのビジョン
- 2) 伊丹市内の準工業地域においての事業者の連携と近隣他市との連携

3. 稼ぐ市役所について

- 1) エレベーター等の保守管理の随意契約の見直し
- 2) 残骨灰からの希少金属からの収入
- 3) アイフォニックホールにある飲食店の在り方

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、関係部長

上記の通り通告します。

令和7年12月3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 齋藤 真治

発言通告書

(質問)

発言の要旨

1. 第9期介護保険事業計画に伴う伊丹市の介護保険事業、利用の現状

- ① 市役所窓口での介護保険申請の推移と申請者の年代や介護度判定
- ② 医療的ケアが必要な高齢者が利用(入所)出来る介護施設への入所の現状
- ③ 介護医療院の今後の需要と市の見解
- ④ 介護申請から認定までに要する期間と緊急等、例外時の対応
- ⑤ 住宅改修の申請件数と内容
- ⑥ ケアマネージャーが担当する基準人数と現状、負担になっている現状は無いか
- ⑦ 地域包括支援センターに於いての人員確保(保健師、社会福祉士、主任ケアマネージャー)と各職種の任務、主な相談内容
- ⑧ 訪問介護における現状(事業所数の推移、人材確保、利用者からの要望)
- ⑨ 介護予防の取り組みと今後の予防対策

2. 病院内保育所運営について

- ① 保育所運営形態と利用児の年齢構成、稼働状況
- ② 保育士配置と勤務シフト、処遇
- ③ 病児保育の利用ニーズとスタッフ確保の状況
- ④ 夜間保育に対するニーズと今後の予定

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求めるもの	市長、事業管理者、担当部長

上記のとおり通告します。

2025年 12月 3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 加柴 扶美

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

中学校部活動の廃止に伴う地域展開について

1. 保護者の費用負担増への対応
2. 寄附の申出、目標額、企業訪問への考え方
3. 基金を設ける考え方
4. 国に合わせたスケジュールの見直し
5. 登録地域クラブの活動時間の設定制限
6. 活動場所の確保の調整とクラブ数の上限
7. 指導者不足への対応 人材バンクの創設
8. 環境整備（グランド、武道場、教室）

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、部長

上記のとおり通告します。

令和7年12月3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 戸田 龍起

発言通告書

(質 問)

発言の要旨

1、市内小学校の運動会練習中に発生した事故について

- ・事態の検証と今後に向けて

2、学校における働き方改革について

- ・学校をサポートする専門職や外部窓口の設置
- ・地域との連携や協働の体制づくり

方 式	<input type="checkbox"/> 総括方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、担当部長等

上記のとおり通告します。

2025年12月3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 保田 憲司

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1. いたみ花火大会の持続可能な運営について

- ・開催時期と観光・経済波及への影響をどう評価しているか
- ・財源と運営体制の持続性をどう確保するのか
- ・市民・企業と連携した将来ビジョンをどう描いているか

2. 高齢者施設における利用者・家族の声の把握について

- ・利用者・家族の声の把握方法
- ・対応困難な事例が発生した際の問題解決
- ・介護人材不足への市の取組み

3. 特殊詐欺の急増・巧妙化を踏まえた本市の対策について

- ・伊丹市の被害状況の認識
- ・新手口への対策
- ・安全・安心見守りカメラの活用と運用

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、事業管理者及び関係部長

上記のとおり通告します。

令和 7 年 12 月 2 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 原 直輝

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1. 子どもの習い事応援事業について

(1) 委託費用について

(2) 登録事業者について

(3) 今後の見通しについて

方 式

総括方式 一問一答方式

答弁を求める者

市長、担当部長

上記のとおり通告します。

令和 7年12月 2日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 花田 康次郎

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1. 『今年 7 月 24 日に開催された文教福祉常任委員協議会報告事項に対し改めて問う』

社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団の今後の課題として伺いたいのだが、伊丹市と事業団が、切り離されたと同時に伊丹市本体は身軽になったが、今後、事業団運営には、ケアハイツ等建物の老朽化に対する修理や建て替えが、大きく圧し掛かってくるが、今後の資金繰り等の手立てをどの様に考えているのか。社会福祉法人伊丹市社会福祉協議会の今後の取組として、精神障がい者の就業について色々と目標を定められている。企業も健常者と共に仕事が出来る意欲ある働き手を採用したいのだが、企業としてもどういった障がい者を雇えれば良いのか障がいの程度や能力を把握したいが、個人情報抵触のおそれから手が出しにくい状況下にあると聞いている。そこで、市として、企業との情報交換会等の就職斡旋の場等が、必要と考えるが当局のお考えを伺いたい。

2. 『部活や塾等習い事をしていない中学生の学校授業後の過ごし方は』

中学校教師の働き方改革に伴い、部活動の地域移行が進められている中で、部活数も減つてきているし、部活の生徒数も減少傾向にあると言える。そこで新たな疑問点を考えてしまうのですが、授業が終った時点で、殆どと思える生徒が、自宅への帰宅組となるのではと推測される。実際、帰宅組と化している生徒たちは、普段、夕方からの家庭生活をどのよ

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	中田市長、桙村副市長、太田教育長、各事業管理者、各部長

上記のとおり通告します。

令和 7 年 12 月 3 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 **泊 照彦**

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

うに過ごしているのか、教育委員会はどの程度、把握されているのかお教え下さい。

3. 『中学校部活動の「地域移行」から「地域展開」に向けての課題』について

伊丹市教育委員会が、令和8年度に「地域移行」完了を推し進める理由は。

部活動指導者や地域指導者の要望やアンケートの集約結果等、どう取りまとめたのか。

球技用夜間移動用照明機材のテスト結果は。

方 式

総括方式 一問一答方式

答弁を求める者

中田市長、桙村副市長、太田教育長、各事業管理者、各部長

上記のとおり通告します。

令和 7 年 12 月 3 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 沢 照彦

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1. 【公立の認定こども園および公立の保育所での就労認定世帯における就労外理由での登園制限について】

- 1)本市の公立認定こども園および公立保育所での入所説明の内容や、説明内容の統一性
- 2)「子どもの最善の利益」をより重視した柔軟な運用
- 3)柔軟な運用など、個別の事情等に応じた施設の運営

2. 【在園児家庭に対するリフレッシュ目的でのレスパイト保育の必要性について】

- 1)本市におけるリフレッシュ目的でのレスパイト保育の定義と現行の運用
- 2)リフレッシュ目的でのレスパイト保育に関する利用実績とニーズの把握
- 3)保護者支援・家庭支援の観点からの必要性の認識および今後の方向性についての本市の見解

以上

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、事業管理者、関係部長

上記のとおり通告します。

令和7年12月3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 大江 ひろと

発言通告書

(質問)

発言の要旨

1. 第6次伊丹市総合計画と第4次行財政プランについて

- ①伊丹市の人口減少の影響をどうみるか
- ②公共施設マネジメントの推進-公共施設の質と量の最適化
- ③市民税の徴収率向上
- ④市有財産の売却と有効活用
- ⑤適切な受益者負担
- ⑥新年度予算編成に向けた事務事業のスクラップ＆ビルド

2. 市長の男女共同参画社会への取り組みを問う

- ①伊丹市の男女共同参画の現状認識
- ②伊丹市役所における女性職員の活躍とワークライフバランス
- ③女性のための相談体制の現状把握
- ④活用しやすい相談体制づくりとは

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・教育長・担当部長

上記のとおり通告します。

令和 7 年 12 月 3 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 高塚 伴子

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1. 観察を受けて統合新病院の今後を伺う

- ・重要となる「経営企画室」の業務内容
- ・土曜日や日曜日の稼働計画
- ・重要とされる「広報」の現在と今後の取り組み
- ・医療材料や機器の価格上昇が機種の選定にあたえる影響
- ・市役所等への予防医療のためのセルフチェック血圧計、血管年齢測定器等の設置

2. 道路等に生える雑草等の防草対策

- ・防草の実施状況とその効果
- ・防草対策における調査研究の進捗状況
- ・「防草対策用の人工砂」の今後の利用可否と調査研究

3. 放課後等デイサービスの総量規制

- ・計画の策定方法と現状の利用者数と総量規制の関係、総量規制の基準
- ・利用実態に即した総量規制の実施

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、事業管理者、関係部長等

上記のとおり通告します。

令和7年12月3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 鈴木 隆広

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1. 狹小道路における通学路確保及びスピード規制強化について

(1) スピード抑制対策の現状と課題

(2) 危険度評価の現状

(3) 伊丹市通学路安全対策推進会議における成果と課題

(4) 通学路危険マップの公開

2. 本市における情報セキュリティ対策について

(1) 本市が直面する脅威

(2) 現状の情報セキュリティ対策の課題等

方 式	<input type="checkbox"/> 総括方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、副市長、教育長、各担当部長等

上記のとおり通告します。

令和 7 年 1 月 3 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 新内 善雄

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1. 社会インフラの老朽化に対応するための伊丹市道の空洞調査

- ・令和 6 年度に行われた空洞調査を実施した背景について
- ・具体的な効果について

2. 部活動の地域移行に伴い放課後に自転車で移動する生徒の安全確保

- ・自転車用ヘルメット着用について
- ・雨天時のカッパ着用について

3. 市内南部地域の期日前投票所の増設及び電子投票について

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	教育長、関係部長、選挙管理委員会委員長

上記のとおり通告します。

令和 7 年 1 月 3 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 篠原 光宏

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1 地方公共団体における適切な価格転嫁について

①伊丹市での適切な価格転嫁について

②国の財政支援について

③官公需に関する相談窓口設置について

2 緊急経済対策事業推進班の結成について

①組織結成の意図と取り組みについて

②重点支援地方交付金について

③「強い経済」を実現する総合経済対策を受けて市としての取り組みについて

3 北朝鮮人権侵害問題啓発について

① 11月1日の差別を許さない都市宣言制定記念市民集会『夢と絆「北」』での二十四年間、そして、今』講演について

② 「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」に

基づく12月10日から12月16日の北朝鮮人権侵害問題啓発週間の期間を

初めしとして啓発に係る取り組みについて

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・副市長・緊急経済対策事業推進班長・財政基盤部長・総合政策部長・総務部長・市民自治部長・教育長・教育次長・生涯学習部長・教育長付参事

上記のとおり通告します。

令和7年12月3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 杉 一

発言通告書

(質問)

発言の要旨

1. 公募型協働事業提案制度について

- (1) 事業実施における市の支援内容と支援力をどのように評価しているか
- (2) 採択の基準と予算措置における位置づけ
- (3) 事業期間の考え方
- (4) 事業実施団体との継続または終了にかかる協議の実施状況
- (5) 事業の効果検証のあり方(成果把握や制度全体の評価の方法)
- (6) 令和6年度に採択事業がなかった理由
- (7) 令和7年度の継続事業の状況と新規事業の進捗
- (8) 制度の再利用と継続実施の違いをどのように整理しているか
- (9) 事業終了後の団体の自立や発展に向けたフォローアップの取り組み
- (10) 公募型協働事業提案制度の継続への市の見解

2. 本市の「食」に関する取り組みについて

- (1) フードシェアリング事業の目的
- (2) フードシェアリング事業の評価と事業期間をどのように定めるか
- (3) フードドライブにより集められた食糧の適切な取り扱い

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・副市長・教育長・関係部長 等

上記のとおり通告します。

令和7年12月3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 鈴木 久美子

発言通告書

(質問)

発言の要旨

- (4) 今後の伊丹市の食糧支援の取り組み

3. 子どもの習い事応援事業について

- (1) 公共が「習い事」に支援を行う政策的正当性

- (2) 「習い事」という自由市場に行政が介入することに伴う懸念

- (3) 公的支援の対象範囲の線引きに関する考え方

- (4) 行財政プランにおける政策的経費としての優先度

- (5) 財源確保の具体策および将来的な恒久化リスクの見通し

- (6) 就学援助受給世帯における体験格差の実態

- (7) 体験格差解消につなげるための制度設計における課題の把握と対応方針

- (8) 習い事バウチャー制度の必要性と緊急性

- (9) 事業者が登録を拒否した場合の対応策および参加促進の方針

- (10) 事業の成果を図るための効果検証の方法および評価指標

方 式

総括方式 一問一答方式

答弁を求める者

市長・副市長・教育長・関係部長 等

上記のとおり通告します。

令和 7年12月 3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 鈴木 久美子

発 言 通 告 書

(質問)

発 言 の 要 旨

1 家電リサイクル法に基づく対象家電の処分方法および小型家電リサイクル法に基づくパソコンのリサイクルについて

- ・ 民間企業と協定を結んだ経緯と同業他社との比較検討の内容
- ・ 民間企業との協定内容
- ・ 専門性の必要なエアコンの取り外し
- ・ 本年度の利用実績

2 高齢者等ごみ出し支援モデル事業について

- ・ モデル地域での利用世帯数
- ・ 申し込みましたが、対象にならなかった世帯数
- ・ 対象となったが、費用負担を理由に辞退した世帯はあったか
- ・ 今回のモデル地域以外にお住まいの世帯からの問い合わせ等の有無
- ・ モデル事業を1年6ヶ月行う理由と市内全域への事業展開の考え
- ・ 委託業者との契約内容

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	関係部長

上記のとおり通告します。

2025年 12月 3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 永松 敏彦

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

I. 伊丹市環境基本計画（第3次）に基づくグリーン戦略に関する件

- ① 環境基本計画の再設計について
- ② 脱炭素・温室効果ガス削減について
- ③ 脱炭素経営への移行支援について
- ④ 市民参加と意識変容について
- ⑤ 目指すビジョンについて

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長 担当部長

上記のとおり通告します。

令和7年 12月3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 土井 秀勝

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

- 1、ストーマ使用者への購入補助金を出せないか
パウチの購入代金がストーマ使用者にとって負担になっている。昨今の物価上昇で自己負担が増えているので購入に対する補助金が出せないか伺う。また補助に関する国・県・市の負担割合と問題点も伺う。
- 2、障がい児用だっこひもの購入助成ができるないか
体にマヒのある子どもを育てている家庭では、体重がかなり増えても家族が抱っこして介護する機会が多い。その動きをサポートするのがだっこひもだが、健常児用に比べると3倍程度の価格となっている。購入に際して市から補助できないか伺う。
- 3、市バスで梅田直行便が出せないか
通勤で市バスを利用する市民の多くは、鉄道に乗り換えて梅田方面へ向かう。出勤時間にはバス・電車とも超満員である。市内各地から乗客を乗せて梅田方面へ直行する全席指定のバスを運行すれば、料金はある程度高くてもかなりの利用者があると考えるが見解を伺う。

方 式	総括方式
答弁を求める者	市長、事業管理者、関係部長

上記のとおり通告します。

2025年12月1日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 岸田 真佐人

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1. カスタマーハラスメントについて

(1) カスハラの現状等

(2) 「社会通念上相当な範囲」の判断の線引き

(3) カスハラ対策に係る条例策定

2. 本市における少年非行等について

(1) 少年非行の現状

(2) 保護司確保と支援体制

(3) 再犯防止推進計画の策定

3. 学校給食第2センターの整備について

(1) 現時点での進捗状況

方 式

総括方式 一問一答方式

答弁を求める者

市長、教育長、担当部長等

上記のとおり通告します。

令和7年12月3日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 北原 速男